

『明けない夜』 作…ポチ子

私は、明けない夜が欲しい。

だってずっと夜だったら、

明日の準備をしなくていいし、

寝てたって誰にも咎められたりしない。

それに多分、夢に嫌な奴が出てくることもなくなる。

もし夜が終わらなかつたら、

布団の上でスマホでも見ながら、

のんびり過ごすのだ。

友達に電話をかけるのもいいし、

夜食でカップラーメンを食べるのもいいな。

少し罪悪感はあるけれど、

きっと幸せだと思う。

なんだか世界は、朝を希望の始まりというけれど、

私にとってそれは幸せの終わりだ。

ただ明日が来るのが怖い。

夜さえ続けば、

こんなことに怯えなくても済むのに。

— 終わり —